

天平雲

発行 奈良教育大学学生委員会
〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学学生支援課内
TEL. 0742-27-9130
FAX. 0742-27-9146
e-mail: service@nara-edu.ac.jp

題字 奈良教育大学教授 福光 佐今

第4回全学懇談会 ～お茶しない～

12月7日(水)午後1時30分から約2時間、本学山田ホールにおいて、第4回全学懇談会が開催されました。学生、学長を始めとした教職員の他、同窓会、後援会、地域住民からの参加もあり、総勢約110名となりました。学長、全学懇談会実行委員長の挨拶や学生主張の後、各学生団体等から提出された以下のテーマごとの8ブースに分かれ、ケーキを食べながらの和やかな雰囲気の中、議論、意見交換がなされました。

- ブーステーマ**
- ① 奈教の最新コース事情
 - ② 奈教の国際交流
 - ③ 生協について
 - ④ 全学生が参加する大学祭
 - ⑤ 寮と共同生活
 - ⑥ スポーツ新企画
 - ⑦ 新聞会のリメイク
 - ⑧ フリートーク

● 全学懇談会を終えて ●

全学懇談会実行委員長 中北 ねり

はじめに、今回の全学懇談会は多くの方々に支えられ無事成功することができました。第4回目ということで、これまで全学懇談会実行委員会として先輩方が重ねてきたものの重みを感じ、どうしたら良いのか試行錯誤を重ねながら企画案を作り上げていきました。その中には様々な困難がありました。三ヶ月と短い期間の中でゼロから企画しなければならなかったり、各々の授業などの都合でなかなか集まることができなかったりと話し合いの機会を持つことが少なかったことです。しかし、限られた時間に集中して意見交換をし、たくさんの案を出すことでそれを補おうと努力しました。

その結果、当日は教職員や学生の多くの方のほかに後援会の方や地域の方も出席して下さり、とても嬉しかったです。来年度からのコース再編問題について学長の柳澤先生と激論を交わしたり、新聞会が発行した新聞の記事に関して意見交換をしたり、留学生の生活や民族衣装を見ることができたり、私が想像した以上に充実した会であったと感じました。更には、これからの展望や団体として望まれていることを知ることができ、希望を見出すことができたと思います。

はじめにも書きましたが、当日の参加依頼を快くお受けくださった先生方、委員会ではないけれどアイデアをたくさん出してくれた学生の皆さん、興味を持って当日参加してくれた学生の皆さんや地域の方々、そして私を支えてくださった全学懇談会実行委員会の皆さん

に深く感謝いたします。本当にありがとうございます。

終わりに、来年度の全学懇談会に向けて何か手助けをできるように様々な情報を伝えていきたいと思っています。来年度、更なる発展を目指して進んでいくことを願っています。



大学グラウンド、プールを改修しました

1月30日(月)午後4時30分から、グラウンドで「改修記念式」が開催されました。あいにくの雨天でしたが、体育系サークルの学生、学長を始めとした教職員、総勢約60名が出席し、学長挨拶の後、学生を代表して体育会会長 森健一さんが謝辞を述べ、最後は、全員で記念写真を撮りました。



● グラウンド改修に寄せて ●

陸上競技部 森 健一

新しく、綺麗になったグラウンドはとても見違えるものとなりました。以前は草が生い茂っていて練習する環境としてはあまり良くないものでした。サッカー部の試合を観戦していても、草によってボールの軌道や勢いが変わってしまい、とても試合をする環境ではなく、また野球部がノックをしてもボールがイレギュラーして、とても捕球しにくそうでした。僕たち陸上部が走るコースも、場所によってグラウンドの硬さが違ったりして、とても走りにくいものでした。しかしそんなグラウンドも、学校側の協力のおかげでとてもいいものとなり、見た目が綺麗になったのはもちろんのこと、とても走りやすくなりました。他の部活が練習をするにあたっても以前のような問題はなくなり、このような環境を提供して下さったことに感謝をしています。今後、グラウンドを使う部活はもちろんのこと、学生が主体となりグラウンドの美化・清掃に努め、これからも部活動に励みたいと思います。

■ 工事は、どのようにして行われたのか ■

グラウンドの改修工事は、11月7日から約3ヶ月間行われました。パワーショベルで表面の土を雑草とともに削り取り、グラウンドに適した柳生の真砂土(まさつち)を約1000㎡敷き詰め、保水・凍結防止のためのニガリを約2トン入れて整備を行いました。これにより、グラウンドの雑草が一掃され、排水能力も向上しました。



『工事中の雪景色』
(写真提供 音楽文化専修3回生 山崎女子さん)



プールの改修工事は、10月1日から約2ヶ月間行われました。今回の改修工事では、プール全体にウレタン皮膜による防水加工を施し、プールサイドは、遮熱効果のあるゴムチップ入りすべり止め塗り床工事を行いました。また、周辺のフェンスも張り替え、目にも鮮やかで周辺の景観にもマッチしたプールとなりました。

本改修は、学長裁量経費等の予算措置により、行われました。改修期間中は、各クラブの練習、卒業アルバム撮影等にご迷惑をおかけしました。皆さんのご協力のおかげで、無事に改修が終了しました。今後、整備用具等も充実させますので、使用後の整備等、よろしくご協力願います。

教育指導研究会

それぞれからの輝き — 奈教生の「元気」を考える —

12月15日(木)午後4時20分から、管理棟大会議室で、教育指導研究会が開催されました。パネリストに門真西高等学校教諭 佐藤 功氏、就職指導室幹事 岡澤祥訓教授、本学教員養成課程学生 大久保武彦氏、平成17年度前期オーブンクラス学生 仲川享子氏を招き、教職員、学生を合わせて総勢約35名が参加しました。各パネリストから、テーマに沿って現状・課題等を報告いただいた後、参加者を交えた質疑、意見交換が活発になされました。

研究室紹介「絵画研究室」

美術教育講座、身表美術専修の中で主に絵画を研究する学生が勉強しているのが絵画研究室です。

担当は比留間良介先生。現在、学部生8名、院生3名が在籍。主に洋画（油彩画・アクリル画・デッサン）の実技指導と理論を経て卒業制作・副論の指導を受けます。指導の特徴はなんといっても「構図・構成」にうるさいこと。初めて比留間先生の絵を見た方は「？」と思うかも知れませんが、あの絵は計算されて描かれているのです。（簡単に言えば文章における構成が絵にもあるということです）まあそんな事、多分、皆、先生に習うまでは考えたことなかったと思うのですが、このおかげで作品完成間近になってダメ出しされたりすることもしばしば。

もう一つの特徴は「公募展にチャレンジ」でしょうか。県展・市展はもちろん、全国規模の公募展にも出す事を奨励しています。それは自己満足の絵に陥らないようにするためです。比留間先生の制作スタイルは電動グラインダーで絵を描いたりする工程もあり意外性が有りますよ。厳冬の中、美術棟の入口で公募展のポスターを貼り替えるなど、われわれを励まそうとする姿はまだまだ元気そのものです。



記事：大学院教育学研究科 教育専攻美術教育専修
美術分野1回生（絵画） 尾西 啓充

クラブ紹介「バスケットボール部」

こんにちは！ バスケットボール部です☆私たちは毎年3月に開催される『全国教育系10大学バスケットボール競技大会』に参加しています。これは、全国にある10の国立大学法人教育系大学が集まって行う大会です。北は北海道から南は福岡まで、たくさんの教育系大学が集まり、真剣な試合や楽しいレセプションを通して交流を深めます。一昨年は宮城開催、去年は大阪開催と毎年開催地が変わるのですが、今年はなんと奈良で開催されます！ 普段では試合をすることができないチームと戦うことができるので、部員一同張り切って練習をしています。誰でも見に来ていただけるので、時間がある人はいつでも見に来てください！



日時 平成18年3月16日(木)～3月20日(月) 9:30～

場所 奈良市鴻ノ池運動公園中央体育館

参加校 北海道教育大学・宮城教育大学・東京学芸大学・愛知教育大学・京都教育大学・大阪教育大学・兵庫教育大学・鳴門教育大学・福岡教育大学・奈良教育大学

記事：岩久 潤子（バスケットボール部マネージャー）

天平雲では、次号以降も、クラブ、研究室を紹介していきます。つきましては、うちのクラブは、こんなに楽しい。私の研究室は、こんなに頑張っている等の記事を募集します。希望される方は、学生支援課まで申し出てください。

『日本留学事情』

本学在学中の留学生に日常生活で感じたことを書いていただきました。

ATM事件

マルシャレンコ・ヤクブ <ポーランド>

日本に来てから、四ヶ月がたって、もう日本での楽しい生活に慣れてきたと思います。しかし、吃驚してしまうことがたくさんあります。例えば、日本のATMです。欧米では、ATMというのは、現金を使ってしまっって、銀行へ行けないときに使うものです。一方、日本ではATMを銀行の勤務時間にしか使えません。どうしてでしょうか。銀行へ行けたら、ATMは要らないのではないのでしょうか。



ある日、こういうことがありました。確か、一月二日が三日でした。お正月の休みの日でした。休みだったので、時間もあつたし使ってもいいお金もあつて、何か面白い本かDVDを買おうと思い、寮から離れたデパートへ行くことにしました。遠いところまで歩くのは面倒くさいと思って、バスで行こうと思いました。しかし、財布の中身を見て、そこには十円もなかったことに気がつきました。「あそうだ。昨日遊びに行ったとき、全部使ってしまったんだ。」と思い出して、仕方なく歩き始めました。現金がないと分かったら、郵便局に行かなければならないことになりました。「休みだから、近くにある郵便局は小さくて絶対無理だな」と思って、ほかの銀行のATMを使うことにしました。しかし、驚いたことに、銀行とそのATMは全部閉まっていたようでした！ どうしようもなく、歩き続けました。どこかのATMは動いているはずだと思いました。奈良中央郵便局まで着いて、言葉で表せないほど嬉しいことに気がつきました。郵便局は開いていました！

嬉しさに心を躍らせて、にっこり微笑みながら郵便局に入りました。ところが、そのATMも閉まっていました。「まあ、郵便局が開いているなら、ATMではなくても、お金をおろせるはず！」と思って、事務員のところへ行きました。「すみませんが、ATMは使えないから、どうやってお金をおろせるのですか。」「そうですわ。明日にならなかつたら、無理ですわ」と申し訳なさそうな顔をした事務員が答えました。私はがっかりして、何も買わず寮に帰りました。

教訓：日本では、いくらお金持ちでも、現金がなくなったら、何も買えません。

冬に出会った日本の文化

アサワルアンスワット アムボン <タイ>

私が日本へ来てから、だいぶ生活に慣れてきました。しかし、ひとつなかなか慣れないことがあります。熱帯の国から来た私にとって慣れていないことといえば、誰でもわかるでしょう。ピンポン！ 寒いです。タイでは一年中暑いので、日本で冬を過ごすのはかなり辛いです。外の道を歩く度に冷たい風が吹くと、耳と頭が痛くて骨まで刺すような気がしました。この時にはいつも、「温泉か銭湯に入りたなあ!」と思っています。

温泉と言えば、外国人にとって、裸のまま入るので、恥ずかしくて入ったことない人はかなりいるそうです。だけど、私の場合は、日本に来てから温泉が何よりも気に入りました。最初は恥ずかしかったのですが、好奇心の方が多いので一回入ってみました。すると、気持ちがよくて、温泉が好きになりました。そして、先週、奈良に新しい銭湯ができたので、日本の友達と一緒に行って、初めて銭湯を体験しました。銭湯に着くと、思ったより人がいっぱいいて、にぎやかでした。お年寄りの人しかいないと思いましたが、以外に子供、若者が集まっていた。また、銭湯と言っても、お風呂だけではなく、中にはマッサージ、レストラン、ゲームセンター、美容院などがあります。私はお風呂の後で、友達と銭湯のレストランでお茶を飲みました。その時、周りを見て気がついたことがあります。銭湯に来る人はだいたい自分の子供、親、を連れて家族と一緒に来ています。家族団らんでお風呂に入ったり、食事をしたりしていました。家にいるようにゆったりとした時間を過ごしていました。テーブルでお茶の湯飲みを持っているおじいさん、ビールを飲んでいるお父さん、アイスクリームを舐めている小さい子供が一緒に座りながらしゃべっているのを見ると、暖かい雰囲気がしました。お風呂はストレスを解消し、家族と一緒に過ごす所としてはぴったりだと思っています。銭湯とは料金を取って入浴させる場所ということです。江戸時代から現在まで、日本人の日常生活と結ばれて、日本文化の一つと言っても、間違いありません。温泉と銭湯は、日本のシンボルである富士山のように、一度行ってみたいと日本に来たとは言えないでしょう。



※ただ今、留学生チューター募集中。国際交流に興味のある日本人学生は、学生支援課留学生担当へ申し出てください。

学生が企画するイベント等情報

美術科【青丹彩展】



3月8日(水)～10日(金)
奈良県文化会館
絵画、立体、工芸等様々な作品を展示します。気軽に足を運んでください。

音楽科

【ブラスアンサンブル・ストーンズ演奏会】



3月10日(金) 18:00開場 18:30開演
奈良教育大学講堂
Tp2、Euph2、Tuba2とピアノという(珍しい)編成で(オリジナル曲や)皆さんがよく知っている曲を演奏します。是非お越し下さい。
無料

将棋同好会

【キリンビバレッジカップ 第9回 学生将棋選手権】



3月25日(土)～27(月)
ハートンホテル南船場 関西将棋会館
日本将棋連盟
キリンビバレッジ株式会社
a045728@student.nara-edu.ac.jp
初めての団体戦出場です。少しでも多く勝てるよう頑張ります。

ウインドアンサンブル

【ハッピーサウンドコンサート】



4月13日(木) 4コマ終了後
学生会館山田ホールにて
a045634@student.nara-edu.ac.jp
新入生だけでなく在学生の方もぜひきてください。

学生が企画するイベント等の情報を掲載します。掲載希望の学生・団体は、学生支援課まで連絡下さい。
E-mail service@nara-edu.ac.jp

学生企画活動支援事業

オペラ『魔笛』～あなたの心に魔法をかけます～

昨年度、学生企画活動支援事業の支援を受け、音楽科の学生を中心に「オペラ『フィガロの結婚』」を公演しました。今年も同事業の支援を受け、「オペラ『魔笛』」を公演いたします。

今年は、新たに附属小学校の子どもたちが加わり、昨年よりバージョンアップしたオペラを公演いたしますので、ぜひ見に来てください。

詳しくは、練習風景、BBS等を掲載したホームページを開いていますので、ご覧ください。



3月21日(火・祝) 13:00開場 13:30開演
奈良教育大学講堂
<http://student.nara-edu.ac.jp/~a036605/matekitop.html>
a036605@student.nara-edu.ac.jp
無料

●魔笛一口メモ

モーツァルト生誕250年。超大作に挑みます。音楽の素晴らしさはもちろん、壮大な世界観と個性溢れる登場人物のアンサンブルが見所。小学生の可愛い演技も必見です。

あらすじ

王子タミーノは旅の途中、大蛇に襲われたところを夜の女王の侍女達に助けられ、ザラストロにさらわれたという女王の娘パミーナを、鳥刺しのババゲーノと共に探しに行きますが…。

記事：音楽文化専修3回生 篠原 舞

学生企画活動支援事業とは

本事業は、学生が自らが企画する事業の内、優れたものに対して、大学が経済的支援等を行い、学生自身に実体験をさせることで、学生の企画力・実践力・社会性を高め、優れた教員等の養成に資することを目的としたもので、平成16年度から実施しています。

大学からのお知らせ

■行事等予定

2月16日	学生表彰(午後1時～大会議室)
2月24日	ボランティア報告会・学生企画活動支援事業報告会(午後1時～大会議室) 留学生実地見学旅行(滋賀県近江八幡)
2月27～3月1日	体育会リーダーズキャンプ(曾爾少年自然の家)
3月24日	卒業式・修了式(午前10時～講堂)
4月4日～4月5日	履修登録
4月4日～4月25日	春季定期健康診断(学生会館・保健管理センター)
4月5日	入学式(午前10時～講堂)
4月6日～4月10日	新入生オリエンテーション
4月11日	前期授業開始
4月12日、19日	教育実習登録説明会
4月21日～4月24日	登録訂正日
4月25日～4月26日	登録確認表提出

■就職ガイダンス

●教員・公務員就職志望者対象		
2月15日～17日	第2回対策講座(教職教員等)	101教室
3月18日	公務員模擬試験	103教室
●平成18年度就職ガイダンス(予定)		
6月28日	第1回 教員・企業就職志願者対象(午後1時30分～)	
7月5日	第2回 企業就職志願者対象(午後1時30分～)	
7月12日	第3回 企業就職志願者対象(午後1時30分～)	
7月19日	第4回 企業就職志願者対象(午後1時30分～)	

■平成18年度前期分授業料免除申請について

経済的な理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀な学生等は、その申請に基づき選考のうえ、授業料の納付を免除します。希望する者は、申請書類をお渡しますので、学生支援課厚生担当に取りに来て下さい。

申請書類の配付期間

平成18年1月30日(月)～平成18年3月31日(金)

受付期間

平成18年4月10日(月)～平成18年4月14日(金)

■編集後記

平成17年度も残すところ2ヶ月となりました。年度末新年度向け行事等が、多くなると思われます。次号以降もイベント報、クラブ紹介、研究室紹介等の記事を募集いたしておりますので、ぜひご協力下さい。

また、学生支援課のホームページがリニューアルされましたので本紙と併せてご活用いただき、ご意見感想等がありましたら学生支援課にご連絡下さい。

電話：0742-27-9130 FAX：0742-27-9146
e-mail：service@nara-edu.ac.jp